

平成29年10月18日

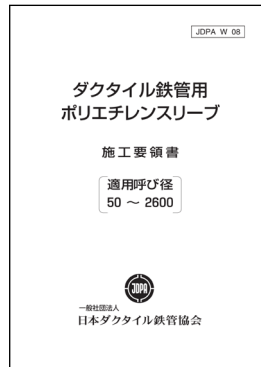
SKX ソケット（離脱防止付ネジ込み継手ソケット）へのポリエチレンスリーブの施工について（通知）

このことについて、(株)川西水道機器の製品である SKX ソケット（水道配水用ポリエチレン管用、塩化ビニル管用、鋼管用、水道用ポリエチレン管用）は、材質が鋳鉄であるため、防食対策としてポリエチレンスリーブを施工することとしましたので、下記事項に留意して施工してください。

記

1 施工方法

JDPA W 08 ダクタイル鉄管用ポリエチレンスリーブに準じて施工する。



2 SKX に施工するポリスリーブについて

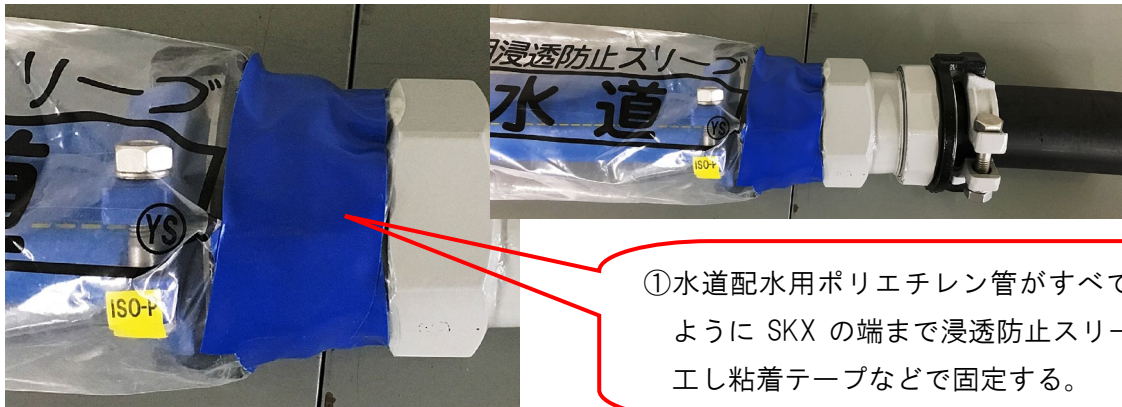
SKX に付属されるポリエチレンスリーブまたはダクタイル鋳鉄管用ポリエチレンスリーブを使用してください。



3 水道配水用ポリエチレン管管路での注意事項

水道配水用ポリエチレン管管路には、有機溶剤（ガソリンなど）が管に浸透するのを防ぐために浸透防止スリーブを施工しておりますので、SKX にポリエチレンスリーブを施工する場合は、サドル分水栓用防食フィルム施工箇所と同様、下図例のように合わせ部において、水道配水用ポリエチレン管が浸透防止スリーブ等から露出しないように施工してください。

○水道配水用ポリエチレン管の場合



①水道配水用ポリエチレン管がすべて覆えるように SKX の端まで浸透防止スリーブを施工し粘着テープなどで固定する。

②SKX に付属されるポリスリーブを水道配水用ポリエチレン管まで施工し粘着テープなどで固定する。



○塩化ビニル管、鋼管、水道用ポリエチレン管の場合



SKX に付属されるポリエチレンスリーブまたはダクタイル鋳鉄管用ポリエチレンスリーブで SKX が露出しないように覆って両端を粘着テープなどで固定する。

4 適用日

平成 29 年 12 月 1 日以降の現場施工からとする。

なお、平成 29 年 11 月 1 日以降の製品からポリエチレンスリーブが付属されるので、付属されている場合は、平成 29 年 12 月 1 日以前でもポリエチレンスリーブを施工する。

また、平成 29 年 10 月 31 日以前に購入した SKX ソケット（塩化ビニル管用、鋼管用、水道用ポリエチレン管用）にはポリエチレンスリーブは付属されていないため、平成 29 年 12 月 1 日以降に使用する場合は別途ポリエチレンスリーブを購入するか、ダクタイル鋳鉄管用ポリエチレンスリーブを使用すること。